

大支援研研究部 ICT 活用プロジェクト iPad 体験会の報告

ICT 活用プロジェクト事務局 平峰厚正

今年度の講師は昨年度に引き続き、大阪府立箕面支援学校の根本貴明先生、大阪府立摂津支援学校の岡本崇志先生のお二人をメイン講師として、2014年10月10日（金）と2015年2月13日（金）に「超初心者対象のiPad体験会・研修会」を実施しました。



第1回は大阪府立視覚支援学校を会場に機器も借りて行いました。第2回は高槻市立高槻小学校を会場に箕面支援学校、摂津支援学校から機器をお借りして行いました。ありがとうございました。

昨年度に続き、今回の体験会・研修会もiPadのタッチパネルの基本操作方法（タップ、ドラッグ、フリック、ピンチアウト、ピンチイン）についてアプリを使った体験や、アプリのダウンロードの仕方などを教えてもらいました。また、第1回の体験会ではiPadを使った実践紹介（視覚支援学校の取り組み）、第2回の体験会では、アプリ開発者の金子輝昭さんより無料英語学習アプリ「英語物語」の紹介がありました。

今年度のiPad体験会には、大阪狭山市、富田林市、八尾市、太子町、河内長野市、羽曳野市、吹田市、摂津市、高槻市の小学校または中学校の先生方、全部で22名の参加がありました。



アプリ「英語物語」の操作場面

<感想>

- ・まだ、よくわからないことはありますが…。アプリが、色々あって楽しかったです。使ってみたいものがたくさんありました。ありがとうございました。
- ・忙しい中、研究会を開いていただきありがとうございました。いろいろなアプリを紹介していただいたので、早速、子どもたちに返していきたいと思います。
- ・今日は、ありがとうございました。今年度から院内学級を担当するようになり、ここでも ICT の活用が必要と感じるようになりました。刀根山支援学校の先生にも、本校の校長にも今日の講座をすすめられ参加しました。少し身近になり、つかってみるぞ！という思いが強くなりました。
- ・私自身は iPad は持っていないし、使ったこともないのですが、支援学級の生徒が何人か持っているそうです。今回、アプリをいろいろ見せていただいて、この生徒に使えそうなどと考えていました。とにかく、今日おっしゃっていた『きかい』を考えて、その生徒に役立つ教材を考えていきたいです。

等の感想をいただきました。ありがとうございました。